



平成26年9月16日

各 位

会 社 名 ア ド ア ー ズ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 齊 藤 慶
(証券コード番号 4712・JASDAQ)
問 い 合 せ 先 経 営 企 画 部 部 長 杉 原 優 子
電 話 番 号 0 3 - 5 8 4 3 - 8 8 8 8

J B ア ミ ュ ー ズ メ ン ト 株 式 会 社 (韓 国) の 第 三 者 割 当 増 資 の 引 受 及 び 同 社 グ ル ー プ と の 協 力 関 係 の 構 築 に 関 す る お 知 ら せ

当社は、本日開催の取締役会において、J B ア ミ ュ ー ズ メ ン ト 株 式 会 社 (韓 国 K O S D A Q 上 場 証 券 コード : 035480、以下、「J B A」といいます。) が実施する第三者割当増資 (以下、「本件第三者割当増資」といいます。) を引き受けることを決議いたしました。また、同社との間で、J B A の 100% 子会社であり、韓国済州島のサムスングループが所有する済州新羅ホテルにおいてカジノ事業を行う株式会社マジェスター (以下、「M J」といいます。) を含む J B A グループが持つカジノ事業に関するノウハウの提供などを通じて、当社と J B A グループにおける協力関係を構築することに合意し (以下、「本件合意」といいます。)、本件第三者割当増資及び本件合意にかかる契約に調印いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件第三者割当増資等の目的

当社グループは、アミューズメント事業を主力事業と位置付け、首都圏駅前立地を中心に56店舗のアミューズメント施設を運営しておりますが、アミューズメント業界は、昨今のスマートフォンによる無料ソーシャルゲームの浸透などに加え、消費税増税の影響により厳しい状況が依然として続くものと考えております。このような中、当社はアミューズメント事業における業態転換や新規事業の創出を通じて、将来の更なる事業環境の変化に耐え得る経営基盤の拡充に努めております。

一方、J B A は韓国KOSDAQ市場に上場し、衛星放送などの通信機器の製造販売事業を展開してまいりましたが、平成24年12月に同社の子会社であるM J が韓国済州島の済州新羅ホテルにおけるカジノ事業を譲り受けたことにより、J B A グループはカジノ施設「マジェスターカジノ」としてカジノ事業を開始いたしました。M J が運営する「マジェスターカジノ」は高級ホテルである済州新羅ホテル内にあり、カジノの本場であるラスベガスの運営システムを導入し、高級感漂うラグジュアリーな空間を演出するなど、済州島におけるカジノ施設 (「マジェスターカジノ」 を含め、全 8 施設) の中で差別化を図っており、平成25年度における済州島内のカジノ施設としては3位の売上高となっております。

す。このような中、JBAグループは主力事業をカジノ事業に移行し、「マジエスターカジノ」にとどまらず、済州島での新たなカジノ施設への投資や、東南アジアでのカジノ事業の参入などを企図しており、本件第三者割当増資により調達した資金は、当該カジノ事業への戦略的な投資資金として活用される予定であります。

本件第三者割当増資により、当社はJBA株式を9.49%所有することとなりますが、JBA及びMJの代表理事（JBA、MJ共に共同代表者）であり、JBAの筆頭株主であるソ・ジュンソン氏においても、本件第三者割当増資と同日付けで、当社と同条件にて25億ウォン相当のJBA株式を新たに引受けることにより、同氏の所有割合が8.14%から9.91%となることから、当社はJBAの第2位株主となります。

また、本件第三者割当増資と同時に、当社とJBAは、「マジエスターカジノ」におけるカジノ研修を通じて、当社従業員へのカジノ事業に関する情報及びノウハウの提供を行うことや、今後の国内環境を鑑みた上で、JBAが日本においてカジノ事業へ進出する際には当社と共同で事業進出を行うなど、JBAグループとの協力関係を構築していくことにつき合意していることから、当社はJBA株式の長期保有を基本方針としております。

今後、当社はJBAグループとの協力関係の構築を推し進め、双方の強みを最大限に活かしたシナジーの創出を目指し、また、当社グループのアミューズメント事業における付加価値の向上に加え、業容拡大に努めてまいります。

2. 本件第三者割当増資の概要

(1) 当社の引受株式数 2,269,288株

(発行済株式総数に占める割合9.49%)

※上記割合は、本件第三者割当増資及び筆頭株主による増資が完了後の発行済株式総数に占める割合となります。

(2) 払込価額 1株につき3,305ウォン

※払込価額の算定は、JBAにおける本件第三者割当増資にかかる理事会決議日(本日)の前日を起算日とし、過去1ヶ月間の加重算術平均株価、1週間の加重算術平均株価及び最近日加重算術平均株価を算術平均した価額と最近日加重算術平均株価のうち低い価額を基準株価として割引率を乗じた価額とする。

(3) 払込価額の総額 7,499,996,840ウォン

(749,999,684円) ※1韓国ウォン=0.1円にて換算

(4) 払込予定日 平成26年9月19日(予定) ※

※ 本件第三者割当増資の払込みは、韓国の関連当局の承認が得られることを条件といたします。

3. JBAの概要

(1) 名 称	J Bアミューズメント株式会社		
(2) 所 在 地	大韓民国済州特別自治道西帰浦市中文路 5 番ギル 8 401(中文洞)		
(3) 代表者の役職・氏名	代表理事 ソ・ジュンソン 代表理事 パク・インホ		
(4) 事 業 内 容	通信機器等の製造販売事業およびカジノ事業		
(5) 資 本 金	9,908,347,000 ウォン (2014年6月現在)		
(6) 設 立 年 月 日	1998年4月15日		
(7) 大株主及び持株比率	ソ・ジュンソン : 8.14% (2014年6月現在)		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	該当事項はありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 ※1			
	2012年12月期	2013年12月期	2014年6月期 ※2
連 結 純 資 産	2,127 百万円	2,556 百万円	1,138 百万円
連 結 総 資 産	8,167 百万円	7,175 百万円	4,066 百万円
1株当たり連結純資産	107 円	129 円	57 円
連 結 売 上 高	4,538 百万円	4,770 百万円	1,762 百万円
連 結 営 業 利 益	▲752 百万円	▲657 百万円	▲105 百万円
連 結 当 期 純 利 益	▲976 百万円	▲2,240 百万円	▲155 百万円
1株当たり連結当期純利益	▲49 円	▲113 円	▲8 円
1株当たり配当金	— 円	— 円	— 円

※1 1韓国ウォン=0.1円にて換算

※2 当事業年度の第2四半期の数字となります。

4. 日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	平成 26 年 9 月 16 日
(2) 株 式 引 受 契 約 等 の 締 結 日	平成 26 年 9 月 16 日
(3) 払 込 期 日	平成 26 年 9 月 19 日 (予定) ※

※ 本件第三者割当増資の払込みは、韓国の関連当局の承認が得られることを条件といたします。

5. 今後の見通し

本件第三者割当増資に伴う当社連結業績への影響につきましては、軽微であると見込んでおりますが、本件第三者割当増資により、現状の見通しに変更がある場合、速やかにお知らせいたします。

以 上